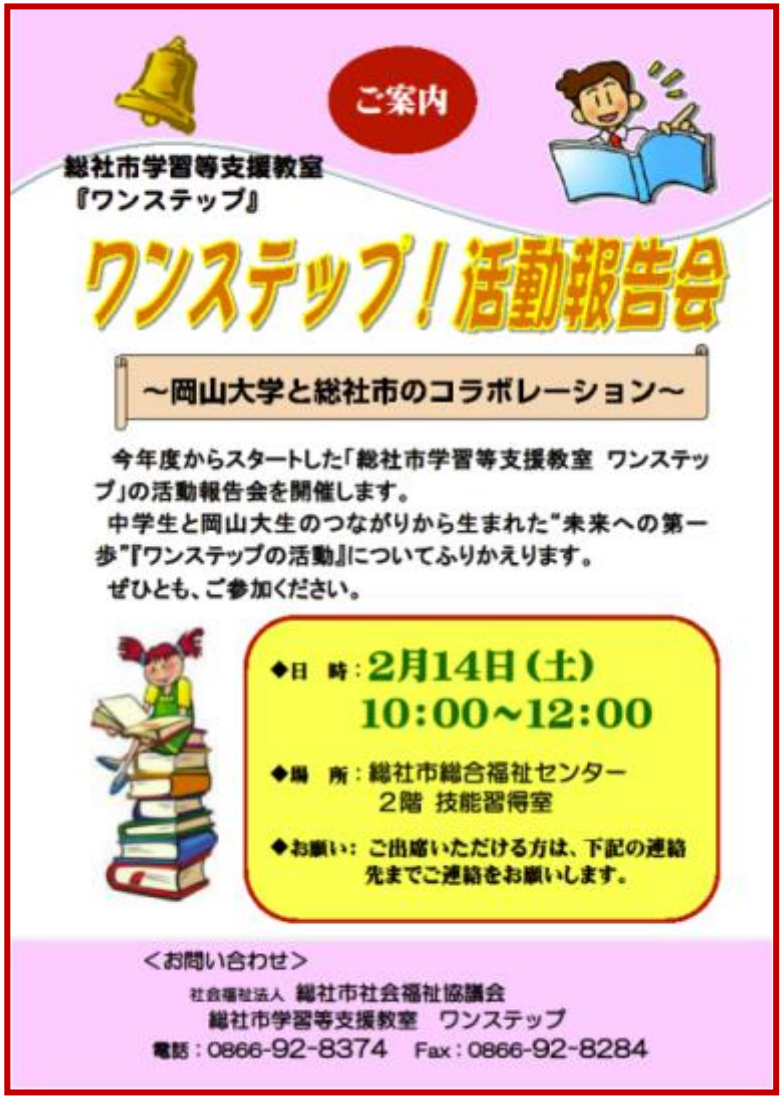
総社市学習等支援教室

「ワンステップ」成果報告会



ご案内

総社市学習等支援教室
『ワンステップ』

ワンステップ！活動報告会

～岡山大学と総社市のコラボレーション～

今年度からスタートした「総社市学習等支援教室 ワンステップ」の活動報告会を開催します。
中学生と岡山大生のつながりから生まれた"未来への第一歩"『ワンステップの活動』についてふりかえります。
ぜひとも、ご参加ください。

◆日　時：2月14日（土）
10：00～12：00

◆場　所：総社市総合福祉センター
2階 技能習得室

◆お願い：ご出席いただける方は、下記の連絡先までご連絡をお願いします。

＜お問い合わせ＞
社会福祉法人 総社市社会福祉協議会
総社市学習等支援教室　ワンステップ
電話：0866-92-8374　Fax：0866-92-8284

「ワンステップ」とは・・・

「貧困の連鎖」を防止

①子どもたちの居場所づくり
②学習の機会を提供
③将来へのきっかけづくり

★生活困窮家庭の中学生を対象に岡山大学生による学習等支援を行う。

■毎週　火・金曜日　19：00～20：30

■岡山大学
「地域社会貢献型学習支援活動」
（実践型教育科目 後期2単位）

総社市学習等支援教室
「ワンステップ」成果報告会

【事業説明①】
◆総社市生活困窮者自立支援事業
「学習支援」―事業の観点から―

～制度施行／貧困の連鎖を防ぐ～

（1）子どもたちの居場所づくり
（2）学習の機会を提供
（3）将来へのきっかけづくり

総社市と岡山大学の思い、大学生の学び
「Win－Win－Winの関係！」

【事業説明②】
◆総社市生活困窮者自立支援事業
「学習支援」―授業の観点から―

～地域貢献の使命／地域社会貢献型学習支援活動（実践型教育科目）の授業化～

（1）学習環境の提供（居場所づくり）
（2）対象中学生の心に寄り添う（相談相手）
（3）支援を通して大学生の学び
（4）中学生の成績向上（高校進学）

総社市学習等支援教室

「ワンステップ」成果報告会

【大学生の声／4人発表】

〇役に立ちたい（地域貢献したい）
〇中学生の成長が見えた
（表情・意欲・人間関係・成績）
〇大学生活では体験できない（貴重）
〇学習以外での話ができた
（進路相談や悩み、大学生活など）
〇イベントを通じた関わりの必要性

●学習成果（成績）への不安
●伝えることの難しさを学んだ
●コミュニケーションの難しさを感じた
●学習意欲を引き出す難しさ

□ワンステップの必要性は高い
『中学生の居場所として大切』
『継続してほしい』
『引き続きサポートしたい』

■ワンステップでの感想・ふりかえり

≪地域社会貢献型学習支援活動履修学生（4人）≫

総社市学習等支援教室

「ワンステップ」成果報告会

■ワンステップにおける
アンケート分析・結果報告について

**≪地域社会貢献型学習支援活動
履修学生（4人）≫**

【考察・まとめ】

○中学生にも、その家庭にも、
良い影響を与えていることがわかった

○中学生も保護者もワンステップの継続
を強く望んでいることがわかった

◆継続して、より多くの生活困窮家庭の
子どもたちに参加してもらいたい

◆学習支援者（担い手）の確保が必要

◆事業を多くの人に知ってもらう必要性

◆私たちにも事業を広めることはできる！

～お子様の生活面での変化について～

- 6人中5人の保護者が、
ワンステップに参加する前と比べて
家庭内での会話が増えたと回答

→そのうち4人がワンステップについての話をよくすると回答
＊1人は「ワンステップの話はあまりしないが、会話は増えた」と回答
→ワンステップは家庭内での親子関係にも良い影響を与えている！

20

総社市学習等支援教室
「ワンステップ」成果報告会

■ワンステップにおける関係者向け
アンケート分析・結果報告について

≪岡山大学 地域総合研究センター≫

◆岡山大学開講科
「地域社会貢献型学習支援活動」について

（1）授業の学習目標と支援内容についての関連性

- ●生活保護法、生活困窮者自立支援法に対する理解を深める
- ●生活困窮をはじめとする社会的困難に対する理解を深める
- ●貧困からの脱却と学習支援との関係を学び実践を通した社会貢献を行う

（2）授業の実施方法

- ●大学教員の指導
- ●社協職員の指導
- ●総社までの移動方法
- ●支援の実施時間
- ●半期での支援総回数
- ●履修の方法（事前説明会参加の必須）

（3）中学生に対する支援の効果

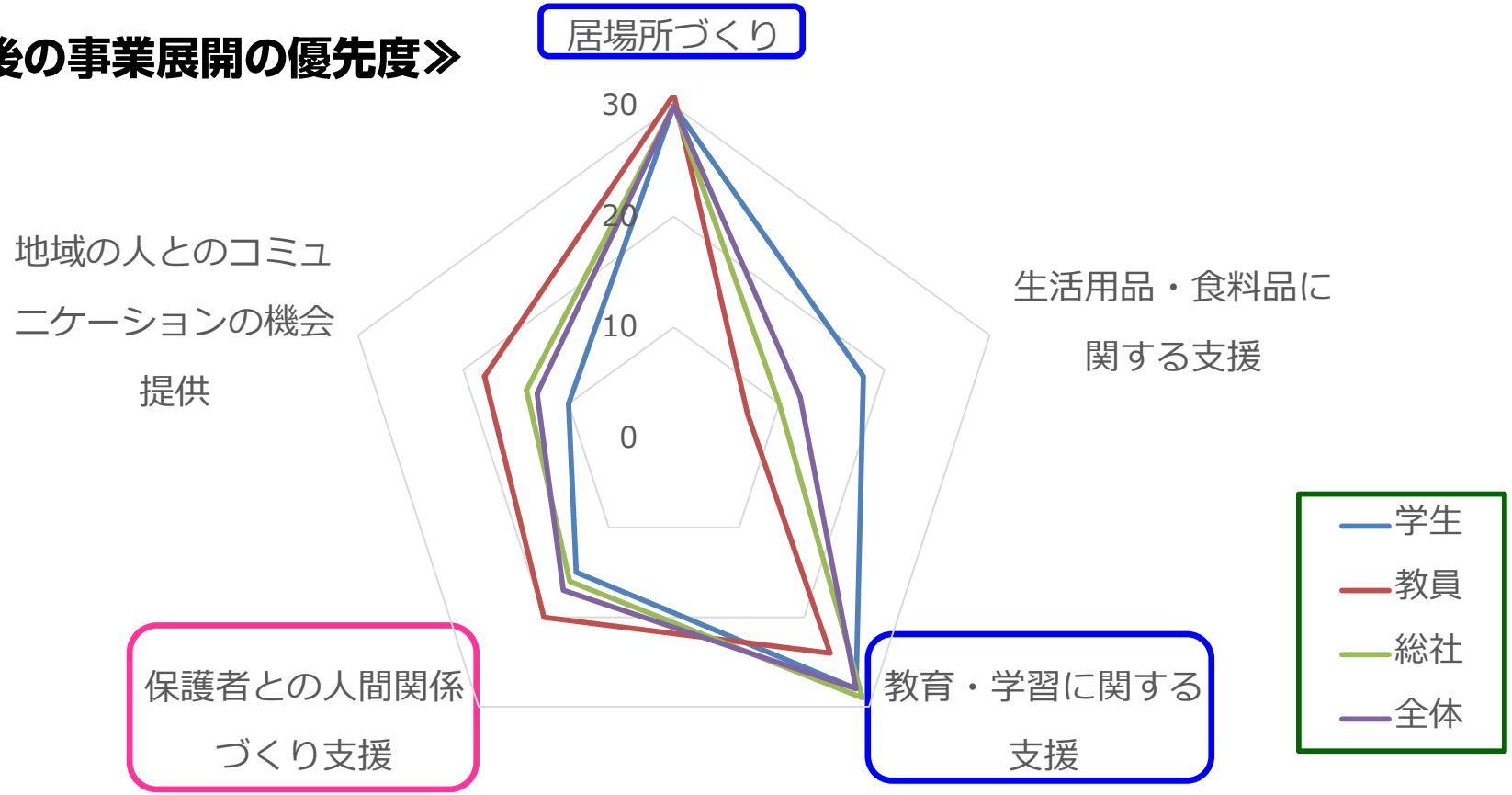
- ●中学生の学習意欲を高めることに役立つ
- ●中学生の学力向上に役立つ
- ●中学生の悩みや心配の緩和に役立つ
- ●大学生の責任感や社会貢献意識を高める
- ●大学生の対話力、指導力を高める

総社市学習等支援教室
「ワンステップ」成果報告会

■ワンステップにおける関係者向けアンケート分析・結果報告について

≪岡山大学 地域総合研究センター≫　※集計結果より抜粋

≪今後の事業展開の優先度≫



≪シンポジウム≫
「ワンステップ！今後の方向性について」

総社市学習等支援教室

「ワンステップ」成果報告会

～シンポジウム～

■テーマ

「ワンステップ！今後の方向性について」

- ●居場所づくりの必要性
- ●学習環境を提供することの効果
- ●事業を支える担い手の確保が急務
  （近隣大学や地域との連携・仕組み）
- ●中学生の心に寄り添う（相談相手）
- ●長期的な関わりから見える中学生の変化を感じとり相談支援につなげる
  （通年６単位）
- ●支援を通した大学生の学び
- ●中学生の成績向上（高校進学）

★キーワード

「事業の継続性」

「担い手の確保」

「居場所づくり」

★来年もワンステップ！